

<学校関係者評価委員会>

1. 日 時： 令和2年8月3日（月） 第2回学校関係者評価委員会開催
2. 出席者： 評価委員 10名 学校職員 3名
3. スケジュール
 - 1) 挨拶
 - 2) 学校自己評価 報告
 - 3) 質疑応答
4. 評価委員からの主な意見

教育活動	状況が様々に変化する中で、今後に向けた新しい取り組みが必要となる。現状の取り組みと成果をまとめておいて、今後役に立ててほしい。
学修成果	新人教育として継続して欲しいことは、意見として就職先の病院へ具体的に提示してほしい。
	国家試験合格 100%に向けて、いつもとは異なる取り組みが必要ではないか。
学生支援	メンタルヘルスの支援が必要な学生への対応ができるので相談してほしい。
学校評価	成果と課題が明確になった。課題へは対策を挙げ、成果を得られているものは継続して欲しい。

5. 総括及び次年度の課題

報告については、学校の運営、教育活動を理解できる内容だったと評価を頂いた。概ね、運営、教育活動に問題はないといえる。上記意見から、今後の課題として、社会の状況が日々変化する中で、今までの教育活動とは異なる新たなやり方へと移行する必要性が挙げられた。現状の取り組みの成果を評価・修正していくことが求められた。